

【2002年6月号 No.523】

【特集】日本の社会保障：動向と現在（1）

社会保障法原理後退の過程と現状および課題 高藤 昭

日本社会保障と「財政調整」システム 玉井金五

論文 「家族ぐるみ」闘争における消費活動をめぐる攻防 日鋼室蘭争議（1954年）を事例として

中村広伸

証言：日本の社会運動 救援運動の再建と政治犯の釈放（3・完） 梨木作次郎氏に聞く

書評と紹介 天野寛子著『戦後日本の女性農業者の地位 男女平等の生活文化の創造へ』 吉田義明

法政大学大原社会問題研究所編/梅田俊英著『ポスターの社会史 大原社研コレクション』

小沢節子

水島治郎著『戦後オランダの政治構造 ネオ・コーポラティズムと所得政策』 佐伯哲朗

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

所 報 2002年2月

【2002年7月号 No.524】

【特集】日本の社会保障：動向と現在（2）

公的年金制度の動向と論点 社会保険方式から公費負担方式へ 里見賢治

日本の児童手当制度の展開と変質（上） その発展を制約したもの 北 明美

論文 夫婦間の所得の組み合わせの変化が所得格差に与える影響 森 剛志

書評と紹介 大森真紀著『イギリス女性工場監督職の史的研究 性差と階級』 今井けい

広田義治編著『日鋼労働者と主婦の青春 1954年日鋼室蘭闘争の記録』 鎌田とし子

森裕城著『日本社会党の研究 路線転換の政治過程』 五十嵐仁

OISR.ORGの窓 [2] [資料紹介] 産別会議旧蔵のパンフレット 吉田健二

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

所 報 2002年3月

【2002年8月号 No.525】

【特集】日本の社会保障：動向と現在（3）

高齢者福祉サービスの政策動向と構造変化 伊藤周平

医療「構造改革」と国民皆保険体制 西岡幸泰

史料紹介 モスクワのコミンテルン史料 スペイン内戦関連文書の現状 島田 顕

海外研究事情 世界の労働関係研究所・資料館・図書館（1） アメリカの労働関係研究所と労働史研究

機関国際協会 五十嵐仁

書評と紹介 京極高宣・武川正吾編『高齢社会の福祉サービス』 中村律子

篠田武司編著『スウェーデンの労働と産業 転換期の模索』 渡辺博明

鈴木徹三先生のご逝去を悼む 早川征一郎

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

所 報 2002年4月

【2002年9・10月号 No.526・527】

講 演 老人医療の現状と政策の流れ 石井暎禧

【特集】日本の社会保障：動向と現在（4）

家族政策・男女平等と社会保障 都村敦子

日本の児童手当制度の展開と変質（中） その発展を制約したもの 北 明美

論 文 社会主義の世俗化と第一次世界大戦 「クローズ 社会主義」前史 尾上正人

研究ノート 田沼裁判の意義 福祉のあり方への問いかけ 松尾純子

書評と紹介 猪木武徳・連合総合生活開発研究所編著 『《転職》の経済学 適職選択と人材育成』

今野浩一郎

高藤昭著 『外国人と社会保障法 生存権の国際的保障法理の構築に向けて』 手塚和彰

山本恒人著 『現代中国の労働経済1949～2000 「合理的低賃金制」から現代労働市場へ』

李 捷生

宮城孝著 『イギリスの社会福祉とボランティアセクター 福祉多元化における位置と役割』

井岡 勉

増山太助著 『戦後期 左翼人士群像』 吉田健二

伊藤晃著 『日本労働組合評議会の研究 1920年代労働運動の光芒』 梅田俊英

学会動向 雇用関係の変貌 雇用形態の多様化と時間管理の変化 社会政策学会第104回大会を振り返って 五十嵐仁

社会政策学会会員研究業績一覧 社会政策学会

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

法政大学大原社会問題研究所2001年度の歩み

所 報 2002年5・6月

【2002年11月号 No.528】

【特集】外国人労働者問題の研究動向（1）

日本における外国人労働者問題の研究動向 文献を中心にして 森 廣正

ドイツの外国人労働者に関する研究展望 山本健兒

論 文 グローバリゼーション下の産業再編と地域労働市場 自動車産業にみる周辺部労働間競争

丹野清人

研究機関動向 労働関係シンクタンク交流フォーラムに参加して 五十嵐仁／鈴木 玲

書評と紹介 河村貞枝著 『イギリス近代フェミニズム運動の歴史像』 安川悦子

大友信勝著 『公的扶助の展開 公的扶助研究運動と生活保護行政の歩み』 杉村 宏

小林謙一編著 『中国沿海部の産業発展と雇用問題』 菊池道樹

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

所 報 2002年7月

【2002年12月号 No.529】

【特集】外国人労働者問題の研究動向（2）

- フィリピンからみた外国人労働問題研究の現在 佐藤 忍
パキスタン労働市場の研究 黒崎 卓・小田尚也
論文 大日本農民組合の結成と社会大衆党 農民運動指導者の戦時下の動静 横関 至
研究回顧 賃金と労働組合 高木督夫
海外研究事情 世界の労働関係研究所・資料館・図書館（2） ラバディエ・コレクションとルーサー記念
図書館 五十嵐仁
書評と紹介 渡辺博明著『スウェーデンの福祉制度改革と政治戦略 付加年金論争における社民党の選択』
石原俊時
小内透・酒井恵真編著『日系ブラジル人の定住化と地域社会 群馬県太田・大泉地区を事例
として』 都築くるみ
社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所
所 報 2002年8月

【2003年1月号 No.530】

- 特別寄稿 今日の経済・社会政策の潮流批判 労働研究再構築の視点から 高梨 昌

【特集】外国人労働者問題の研究動向（3）

- 国際労働力移動問題とタイ 研究動向と今後の課題 浅見靖仁
中国国内労働力移動に関する研究動向 1990年代の出稼ぎ労働力移動を中心に 洪 明順
海外研究事情 世界の労働関係研究所・資料館・図書館（3） ヤングスタウン州立大学労働者階級研究セ
ンターと労働者階級研究大会 五十嵐仁
書評と紹介 ロバート・フィッツジェラルド著/山本通訳『イギリス企業福祉論 イギリスの労務管理と
企業内福利給付：1846-1939』 岩出 博
布川日佐史編著『雇用政策と公的扶助の交錯 日独比較：公的扶助における稼働能力の活用
を中心に』 中村健吾
Hagen Koo, *Korean Workers: the Culture and Politics of Class Formation* 鈴木 玲
社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所
所 報 2002年9月

【2003年2月号 No.531】

【特集】外国人労働者問題の研究動向（4）

- アメリカ合衆国における外国人労働者問題の研究動向 日本の研究を中心に 庄司啓一
インドにおける出稼ぎ移民問題 その流入と流出をめぐって 唐規昭・清川雪彦
論文 ドイツ企業における組織形態・経営方式の変質と企業管理層職員の雇用システム（上）
石塚史樹
研究ノート 戦後社会運動史資料論 鈴木茂三郎（3） 鈴木徹三

研究回顧 『社会政策論の方向転換』への旅(上) 池田 信
 海外研究事情 世界の労働関係研究所・資料館・図書館(4) 労使関係研究協会(IRRA)全国政策フォーラムとミーニー・センター 五十嵐仁
 書評と紹介 櫻井幸男著『現代イギリス経済と労働市場の変容 サッチャーからブレアへ』 田口典男
 Ramesh Mishra, *Globalization and the Welfare State* 高藤 昭
 柄本三代子著『健康の語られ方』 野村一夫
 社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所
 所 報 2002年10月

【2003年3月号 No.532】

【特集】外国人労働者問題の研究動向(5)

外国人労働者受け入れ論議が照らし出す日本の課題 1980~90年代の日本国内における研究動向の特徴 中川 功
 論文 ドイツ企業における組織形態・経営方式の変質と企業管理層職員の雇用システム(下) 石塚史樹

研究回顧 『社会政策論の方向転換』への旅(下) 池田 信
 史料紹介 第 期(1931~1940年)協調会とその所蔵史料について 梅田俊英・横関 至
 書評と紹介 アンドルー・ゴードン編/中村政則監訳『歴史としての戦後日本』上下 石田 雄
 山下充著『工作機械産業の職場史 1889-1945 「職人わざ」に挑んだ技術者たち』 前田裕子

水野秋著『太田薫とその時代 「総評」労働運動の栄光と敗退』 五十嵐仁

OISR.ORGの窓[3] 20世紀ポスター展(戦後版)の公開について 鈴木 玲

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』2002年度総目次

所 報 2002年11月